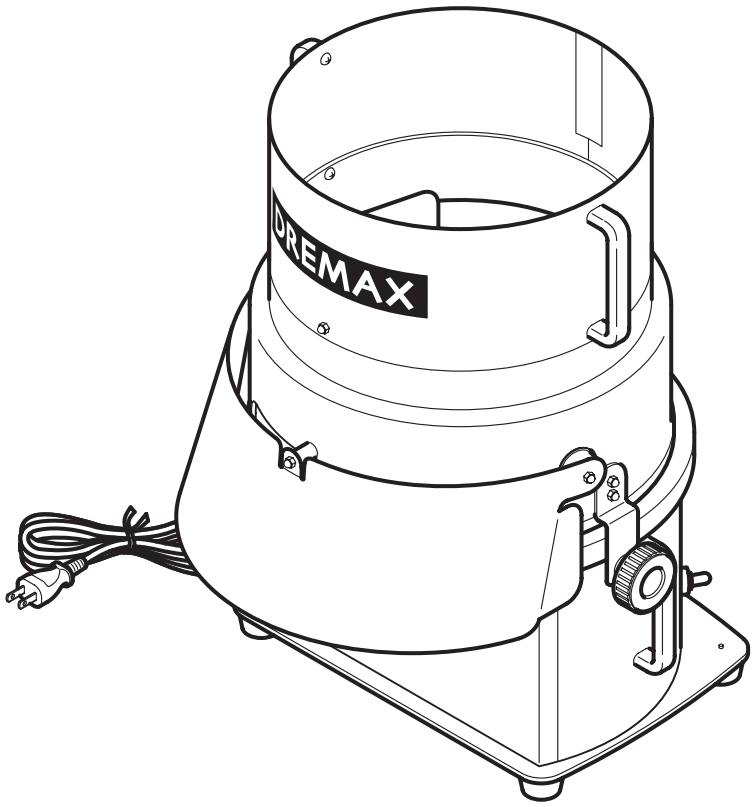
DREMAX

保証書付

キャベロボ

DX-150

取扱説明書



- このたびは、**DREMAX キャベロボ DX-150** をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- 製品を安全に正しくご使用していただくために、お使いになる前に取扱説明書をよくお読みになり十分にご理解ください。
- 取扱説明書はお読みになられた後、いつでもお手元においてご使用ください。
- 保証書は取扱説明書の裏面に記載しております。
  お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

安全上のご注意

●ご使用になる前に内容をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。
●注意の指示と意味は以下のようになっています。

⚠ 警 告	誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注 意	誤った取り扱いをすると人が傷害を負ったり物的損害 ※ の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図 記 号 の 例	
刃物注意	△は、注意（警告を含む）を示します。具体的な注意事項は、△の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は " 刃物注意 " を示します。
分解禁止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は " 分解禁止 " を示します。
プラグを抜く	●は、強制（必ずやること）を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は " プラグを抜くこと " を示します。

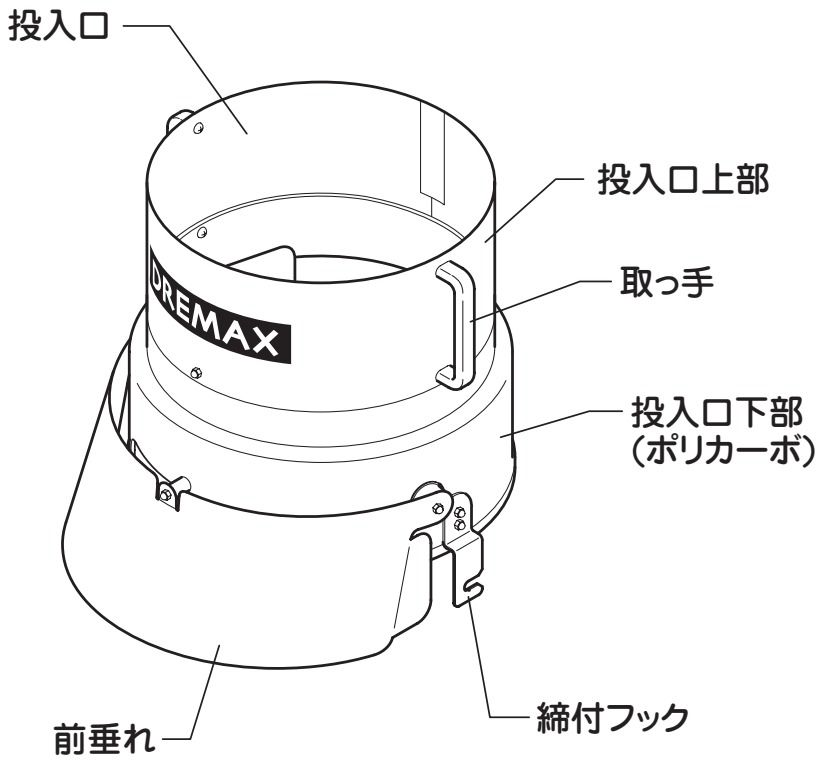
⚠ 警 告		
使用禁止	本取扱説明書の記載内容が理解できない人は本機を使用しないでください。	事故の原因になります。
分解禁止	修理技術者以外は、絶対に修理・改造をしないでください。	火災・感電・けがの原因になります。
刃物注意	丸刃は鋭利ですので刃先の部分には絶対に手を触れないでください。特にお手入れや丸刃の交換の際は十分に注意してください。	けがの原因になります。
水濡れ禁止	本体を水に浸したり、スイッチなどの電源部に水をかけないでください。	ショート・感電・故障の原因になります。
禁　止	運転中に本体から各ユニットをはずさないでください。	けが・破損・故障の原因になります。
プラグを抜く	各ユニットの取り付け・取り外し、お手入れ、丸刃の交換をする際は、必ずスイッチを切り、機械が停止していることを確認し、電源プラグをコンセントから抜いてください。	けがの原因になります。
接触禁止	運転中は危険ですので投入口には絶対に手を入れないでください。	けがの原因になります。

⚠ 警　告		
	運転中に本体を移動させないでください。	けが・破損・故障の原因になります。
	お子様に使用させないでください。 また、作業中に近づけないでください。	火災・感電・けがの原因になります。
	必ず、作業の開始前と終了時に刃物の状態を確認してください。 万一、作業中に刃が欠けた場合は、カットした全ての食材を捨ててください。	けがの原因になります。

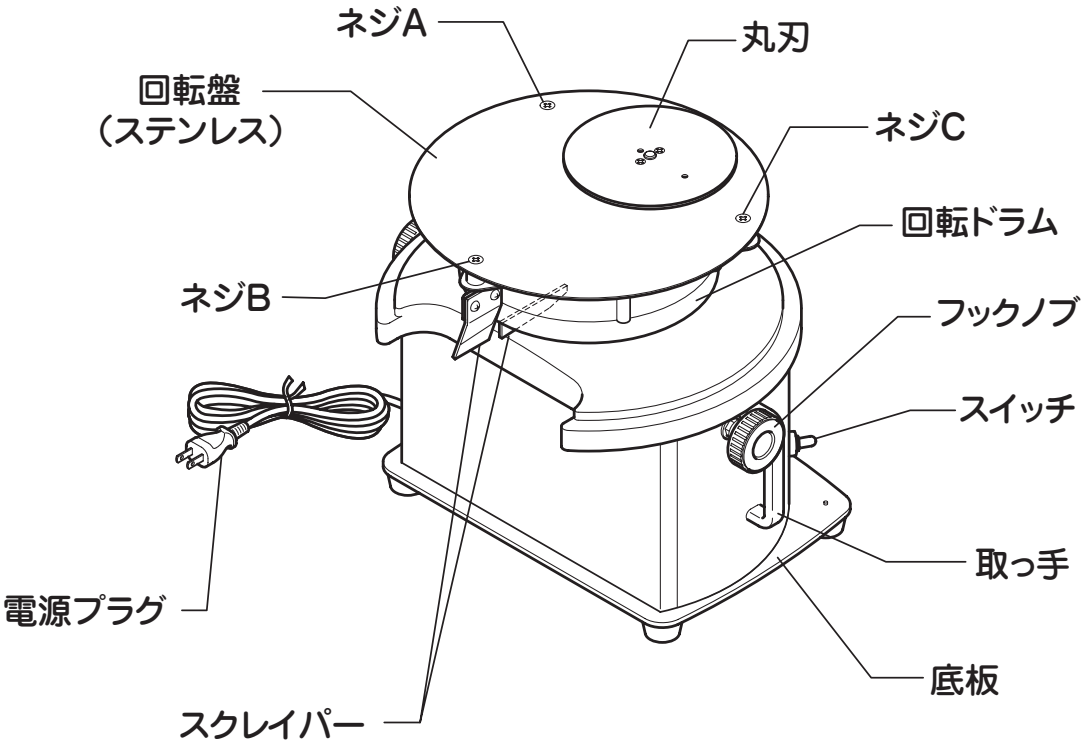
⚠ 注　意		
	不安定なところでは使用しないでください。	機械の転倒による破損やけがの原因になります。
	交流 100V（定格）以外では使用しないでください。	火災・感電・故障の原因になります。
	モーター連続使用時間（常温の場合 30 分）を経過後、一度スイッチを切り、30 分後に再作動させてください。	故障の原因となります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。	ショートや感電して発火する恐れがあります。
	電源プラグの抜き差しは、機械が停止していることを確認してからおこなってください。	破損・故障・けがの原因になります。
	電源コードをキズつけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引き抜いたりしないでください。 また、電源コードに重い物を載せたり、挟み込んだり、ガスコンロなどの熱源に近づけたりしないでください。	コードが破損し、火災・感電の原因になります。
	電源コードが傷んでいたり、電源プラグのコンセントへの差し込みがゆるい場合は、使用しないでください。	ショート・感電・発火の原因になります。
	ご使用の時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。	絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

各部の名称

投入口部



本体部



正しい使い方

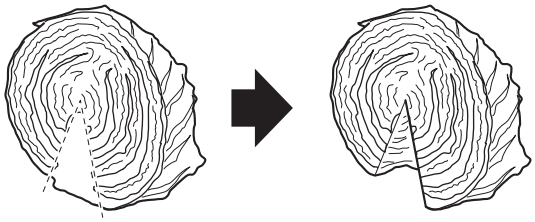
⚠ 警告	●危険ですので運転中は、絶対に丸刃、回転盤に触れたり、前垂れから手を入れないでください。	⚠ 注意	●連続して使用すると、モーターの温度が上がりモーター保護のサーモスタットが作動して自動的に止まります。 その際には、スイッチを切って、30 分程モーターの温度が下がるまで、お待ちください。

運転中、停電になった時は、電源が復旧する前に、必ずスイッチを「OFF」にし、復旧してから、スイッチを「ON」にしてご使用ください。

※本機を初めて使用する場合は、ご使用になる前に必ず「お手入れ方法」を参照して清掃してからお使いください。

1 丸刃、投入口が確実にセットされているか確認します。

注）投入口内部に異物等が入っていない事を確認します。



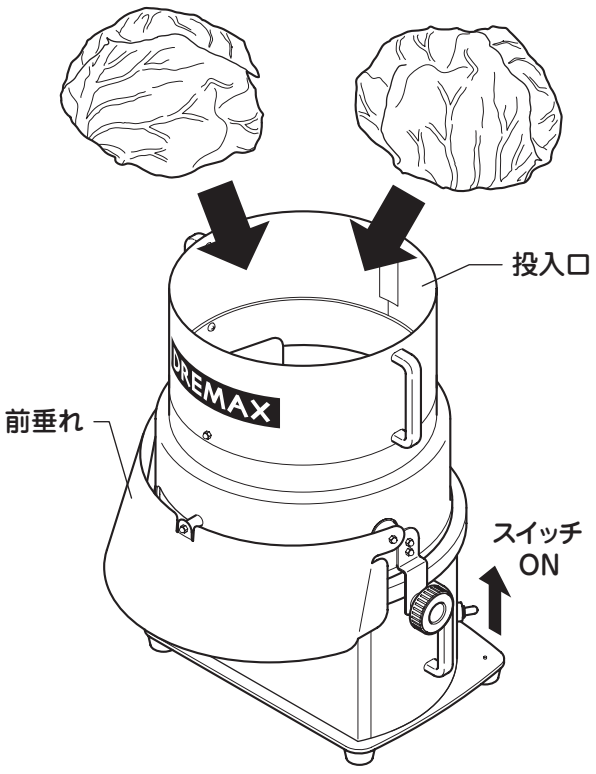
2 スイッチがOFF になっている事を確認し、電源プラグをコンセントに接続します。

3 前カバーの下に、食材の受け容器をセットします。

4 キャベツを半分に（縦割り）切り、芯を取ります。

5 キャベツの切り口を下にして投入口に入れます。

注）一度に投入口内にたくさんのキャベツを投入すると機械に負担をかけます。
スタート時は半切り２個程度にしてください。



6 電源スイッチをON にします。
丸刃、回転盤が作動してキャベツをスライスします。

7 投入口内のキャベツが減ってきたらキャベツを補充します。その際、絶対に投入口内に手を深く入れないようにしてください。

●丸刃について

※切れ味の落ちた丸刃を使用し上から押しつけて食材を切ると、機械に無理な負担がかかり故障の原因になります。
丸刃研磨もうけたまわっております（有料）。販売店にお問い合わせください。

投入口部の脱着

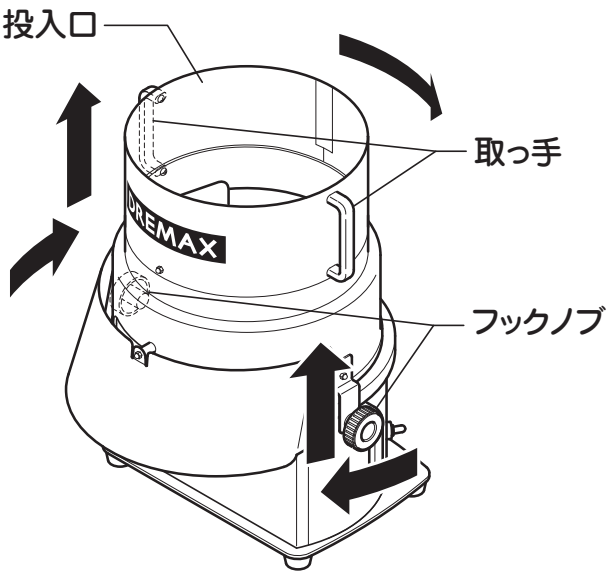
※ 電源スイッチをOFF にして電源プラグをコンセントから抜いてください。

● 投入口の外し方

1 フックノブ 2 ヶ所をゆるめます。

2 投入口の取っ手持って時計方向へフックが外れるまで回します。

3 投入口が各部に当たらないようにゆっくり垂直（真上）に持ち上げます。

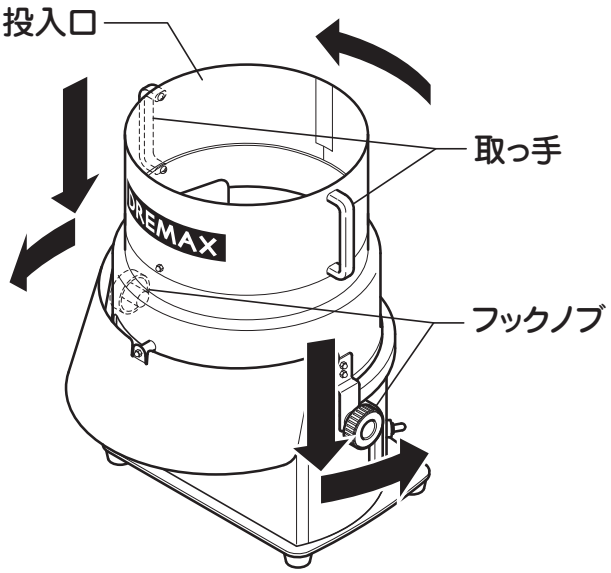


● 投入口の着け方

1 投入口の取っ手を持って投入口が各部に当たらないようにゆっくり垂直（真下）に下ろします。

2 反時計回り方向へフックがノブにセットされるまで回します。

3 フックノブ 2 ヶ所をしっかり止めます。

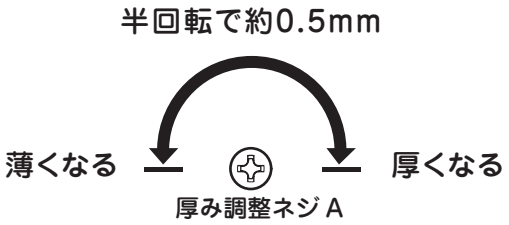


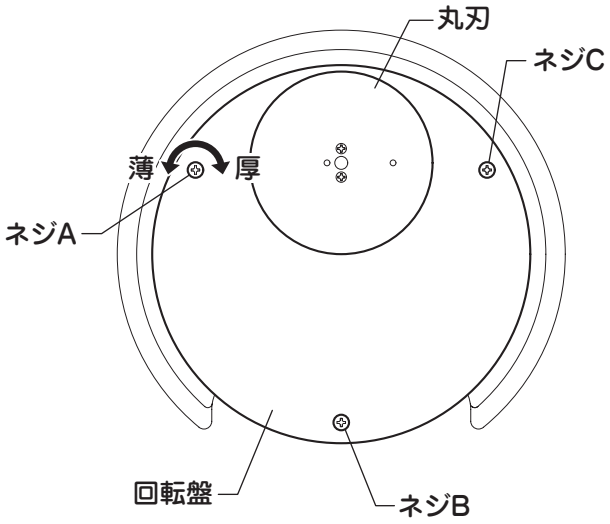
食材の厚さ調整

※電源スイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 出荷時は厚さ0.8mmに設定してあります。ネジAを付属のドライバーで左右に回すことで0.8mm～1.5mmまで微調整できます。

● 半回転で約0.5mmの厚さが変わります。

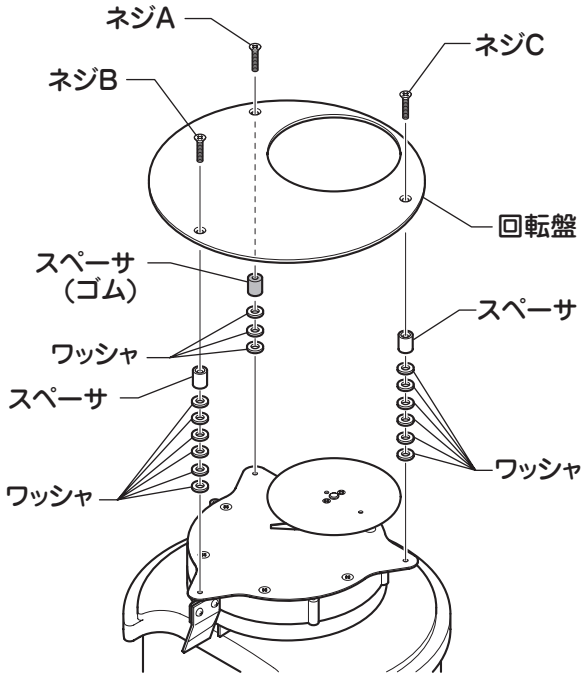




2 1.5mm以上の厚さが必要な場合は、ネジA・B・Cで固定されているワッシャの枚数を変えることで最大4mm厚程度までの調整が可能です。

更に微調整が必要な場合は、手順 **1** に戻ってください。

ワッシャを抜いて厚さを調節する場合は、ネジ3ヶ所（A、B、C）それぞれ同じ枚数を抜いてください。
また、ワッシャを抜いた後に、回転盤が斜めになっていないか確認をしてください。



スペーサの向きに注意してください。
向きが違うと、回転盤の固定が不安定となり、均一なスライスができなくなります。

⚠注　意

- 回転盤の高さを丸刃よりも上げないでください。食材がカットできません。
- 回転盤が丸刃よりも上がると、投入口と接触し丸刃の破損・故障の原因になります。
- 回転盤と丸刃が接触していないか必ず確認してください。

丸刃の脱着

⚠ 警 告

●丸刃は鋭利な刃物です。脱着時は十分注意して作業してください。

※ 電源スイッチをOFF にして電源プラグをコンセントから抜いてください。

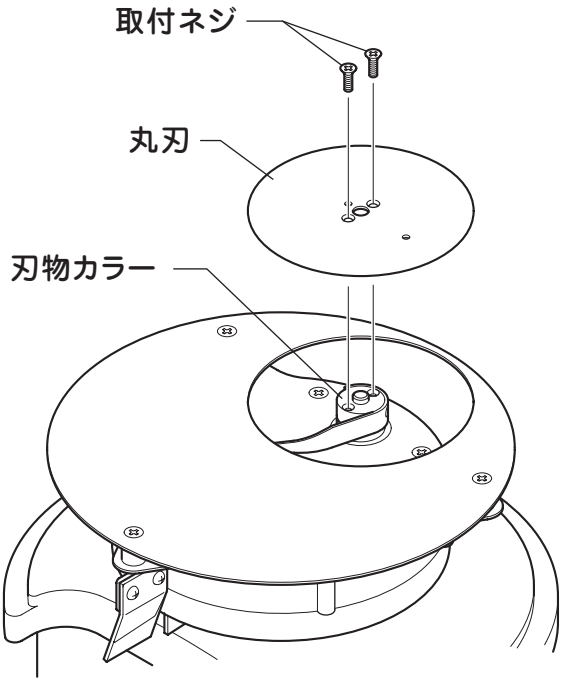
⚠ 警 告

禁 止 丸刃の取り外し（取り付け）をする際は、食材の入った容器を本体の下に置かないでください。異物混入の原因になります。

● 丸刃の外し方

1 投入口を本体から外します。
（投入口の外し方は６ページ参照）

2 丸刃の取付ネジ（２本）を付属品の ⊕ドライバーで外し丸刃を取り外します。



● 丸刃の着け方

1 丸刃を刃物カラーの上に水平に置き、丸刃の２ヶ所の穴を刃物カラーの穴に合わせます。

2 ⊕ドライバーで２本のネジを均等にしっかり締めつけます。

3 取り付け時に刃物カラーと丸刃の間にキャベツの切りカス等が入らないように充分注意してください。切りカス等が入ると回転が不安定になり均一なスライスが出来ないほか故障の原因になります。

お手入れ方法

ご使用後は、付着した食材が乾いてこびりつく前に、記載どおりの手順できれいに洗浄して取り除いてください。
食材の洗い残しが故障の原因になることがあります。
手入れ不足が起因する故障の場合、有償修理となります。

⚠ 注 意

強 制 お手入れの際、落下、転倒などの大きな衝撃を与えないでください。
故障の原因になります。

1 必ず、スイッチを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜いてください。

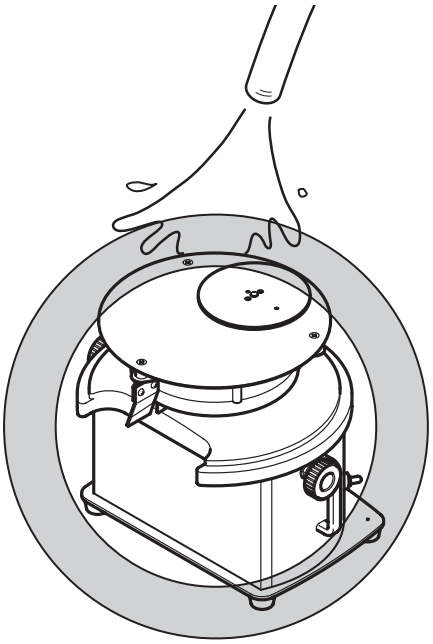
2 投入口を取り外します。
取り外しかたは6ページ「投入口部の脱着」を参照してください。

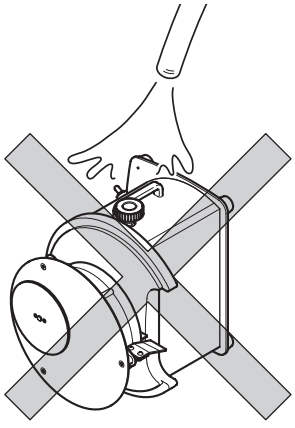
3 各部にたまったキャベツの切りカスを取り除いてください。

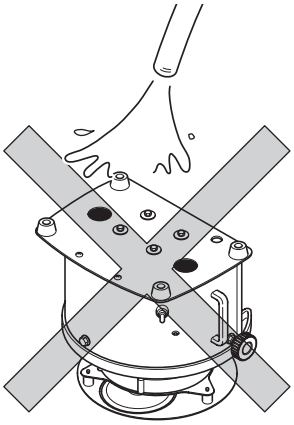
4 本体の上部より水を流します。

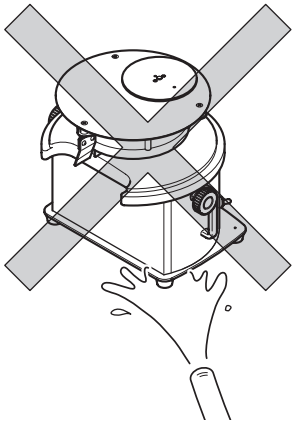
本体は完全防水ではありません。ホースによる水洗いは可能ですが、水槽につけての「つけおき洗い」は絶対にしないでください。
モーターの中に水が入り、故障の原因になります。
また、本体を横に対しての水洗いや、下から上に向かって水をかけないでください。
モーターの中に水が入り故障の原因になります。

投入口は、水につけて丸洗いができます。









5 洗浄後は、水気をよく拭き取り、外した部品を正しく取り付けてください。

メ　モ

メ　モ

仕　様

機　械　寸　法	W393 × L408 × H486 (mm)
重　　量	15 kg
定格消費電力	180W/220W　50Hz/60Hz
使　用　時　間	30 分

アフターサービス

1. 保証規定

① 本製品の保証期間はご購入日より 1 年間とさせていただきます。製造上の不備に起因する不具合についてのみ保証の範囲とさせていただきます。

② 本保証は日本国内においてのみ有効となります。

③ 本製品の故障などに起因する二次的な被害（他の機械の故障など）・災害・損失については一切責任を負いかねますのでご了承ください。

保証書は必ず『お買い上げ日・販売店名』等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。

2. 修理を依頼されるとき

「**おかしいな？**」と思ったら、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

保証期間中は ……

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが製品に保証書（取扱説明書）を添えてご持参ください。

保証期間が過ぎているときは ……

お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すればご使用になれる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

愛情点検

長くご使用いただくため　**キャベロボ**　の点検をぜひ！

このような症状はありませんか？

- ご使用中に電源コード・差込みプラグが異常に熱くなる。
- 電源コードを曲げると通電したり、しなかったりする。
- いつもより異常に音、振動が大きくなる。
- その他異常、故障がある。

ご使用にならないでください。

故障や事故防止のためスイッチを切り、電源コンセントから差込みプラグを外し、必ず販売店にご相談ください。
点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

⚠ 安全に関するご注意

- ご使用前に【取扱説明書】をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- 取り扱いを誤りますと火災や事故の原因となります。

※ 保証期間中であっても、次の場合は有料になりますので、ご注意ください。

（イ）ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
（ロ）お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
（ハ）火災・地震・風水害・落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
（ニ）消耗品（丸刃・投入口）および消耗による故障。
（ホ）清掃不足による故障。

保証書

型式　キャベロボ　DX-150

お客様	お名前	ふりがな 様	保証期間	1 年	お買い上げ日 年　月　日から
	ご住所	〒□□□-□□□□ お電話	販売店	印 電話	

見本

株式会社ドリマックス

〒 332-0032　埼玉県川口市中青木 5-9-13　TEL：048-254-1231　FAX：048-254-1331
URL　http://www.dremax.com

注）製品は改良のため予告なく仕様、デザインを変更することがあります。

検品者

2013.4 PM